OBMマンスリー

2012.5月号 Vol.145

2012年5月25日発行

編集·発行

一般社団法人 大阪ビルメンテナンス協会

大阪市北区中津1-2-19 新清風ビル2F TEL 06-6372-9120 FAX 06-6372-9145 Eメール info@obm.or.jp ホームページ www.obm.or.jp

そこが知りたの Q_∞A 山田体制の一年を振り返る-



「会員数の拡大」「情報発信の拡充」など5項目の旗印を掲げて船出した山田吉孝会長の新体制が1年を経過しました。一般社団法人に移行した新しい挑戦の1年でもありました。組織的には近畿地区本部は全国協会が公益社団法人になったことで、全国協会の直轄組織になりました。ご苦労が多かったと思いますが、渡邊金靖事務局長(写真)にインタビューしました。

Q 新体制になって「ここが変わった」と感じる点はありますか?

渡邊金靖事務局長) 「変わったな」と感じる大きな点は、会長が目標をはっきりと示されていることです。会員の新規加入 運動もそうですが、会長が「会員を増やすのだ」と旗を振っていることは大きいと思います。その成果がここにきて会 員増の傾向という形で表れています。先の明るい兆しがあると考えます。

Q 労働災害無事故運動でも旗を掲げましたね。

渡邊) 平成21年、22年と労災保険の収支率が100を超えていました。23年度の収支率は出ておりませんが100を切っている のではないでしょうか。期待しているのですが。何としても90ぐらいになっていると良いですね。会員の皆様の労働災 害撲滅にご理解とご協力をいただき、労働者労災通災報告書の提出にもご協力をお願いしています。

Q 会員数は全体では減っているようですが?

渡邊) 平成23年4月時点で正会員228社、賛助会員42社の合計270社だったのが、24年3月時点で正会員227社、賛助会員40 社の合計267社です。残念ながら減少してしまいました。執行部も会員加入に走り回っているのですが、加入を上回って退会する会社が多かったのですが、今年に入ってから入会する正会員が3社ありました。今現在も入会希望の正会員2社、賛助会員が1社あり、この傾向が続いていくことを願いながら、事務局としても頑張らなくてはと考えています。

Q 会員増加の即効薬はありませんが、何か打つ手はないでしょうか?

渡邊) 事務局の私がいうのも僭越ですが、会員の皆様に会員紹介をお願いしてはどうかと思います。加入したら一層業者間の繋がりが強くなると思います。

Q ところで渡邊さんは大阪協会と近畿地区本部の両方の事務局長を兼務しているのですね。

渡邊) 一般社団と公益社団という2つの異なる社団の事務局長を兼務しています。頭の切り替えが大変ですよ。近畿地区本部が全協の直轄組織になってしまいました。これまでは自由裁量で地区本部独自に行事などを企画できましたが、24年度からは全協の支部として地区本部の事業計画や予算を立て、全協承認のもとに事業実施をしなければならなくなります。何か新たにといった場合はその都度、東京の全協に伺いを立てないといけない。また、講習会などの事業も、全協事業から地区本部に移管されたので、地区本部で実施(計画、募集等)しなければならなくなります。同時に地区本部独自の事業を計画し実行するよう要求されています。また、将来的には地区事務職員を全協が直接雇用に、という意向を持っているようです。ということで地区本部の事業は枠がはめられると同時に、仕事量も増えていきます。

Q 公益法人の全協との関係ではいかがでしたか?

渡邊) 公益法人のための組織で利益を出してはいけない全協と、一般社団の大阪協会との関係はスムーズではないでしょうね。たとえば、大阪協会が一生懸命に取り組んでいる入札の問題なども、公益社団の全協はもうひとつ腰が引けているというより逆にこのような微妙な課題は避けなければならないところもあります。ジレンマを感じます。しかし、将来的には、ぎくしゃく感はなくなると思いますよ。

Q 来年は大阪協会創立50周年になりますね。

渡邊) すでに今年度を準備期間に位置付けて、展示会、総会、記念式典・講演会、懇親会、記念誌などの担当を決めて動き始めました。期待に応えることのできる充実した50周年記念行事にしたいと会長以下、各担当の方々は活動を開始されています。

ズームアップ



事業継続とリスクマネジメント

昨年の東日本大震災から、事業継続やリスクマネジメントについて、書籍、TVニュースや新聞で取り上げられることもあるので一度は目にしたり、聞いたりしたことがあると思います。どちらの言葉の中にも、有事があった時に企業が事業を継続する、もしくは継続できる状態へ素早く戻せる体制を普段から準備しているかということが含まれています。継続できなくなってしまえば、企業としての価値がなくなってしまうというような理解もできます。

我々ビルメンテンス業の仕事は、普段から維持管理、保守、運転監視、衛生管理を行い、建築物の機能が最適な状態にすることです。人が造ったものはどんなに素晴らしい建築物でも、経年で劣化していきます。人の手によるメンテナンスをしなければ機能はどんどん低下していき、最後には機能を持った建築物ではな

く、ただの瓦礫になってしまします。建物が、機能を継続できるように普段からメンテナンスし、壊れる前に交換や修理することが我々の重要な仕事です。しかし、故障や経年劣化などの想定できるリスクには備えられていますが、想定外もしくは想定を超えて起こる災害などに対してはたして私たちはどこまで準備ができているのでしょうか。

自然災害だけでなく、過失による災害であっても、ひとたび被災してしまうと、人だけでなく家財や建物、構造物ですら甚大なダメージを受け、損壊したり、悪ければ滅失(元の形が全くなくなるまでこわれる)したりします。毎年必ずやってきて災害を起こす台風やゲリラ豪雨だけではなく、最近は「爆弾低気圧」など、今までではあまり考えられなかった想定外の災害も起こってきています。

一度、災害によって損害を受けてしまうと人はもちろんですが、建築物でも、自動車でも元の状態と同じ機能を発揮するまでに修復をするには時間がかかります。人であれば仕事や生活が続けられ

ず、企業であれば商売を続けることが難 しくなります。その様な時にはメンテナ ンス業としては、どのようなことができ るのでしょうか? いち早く建物の機能 を最低限であっても、回復し、建物とし て使用できる状態に持っていくことかも 知れません。テナントがお店を再開でき るようになったり、入居者が雨露をしの ぎ、暖をとれる程度にまで復旧してあげ たりすることかもしれません。災害に対 して備えるということはどこまでしなけ れば想定内にならないのではないでしょ うか。今は、損害に対して、主に火災な どからのクリーンアップなど、いち早く 復旧するための復旧専門業者が保険会社 とタイアップして活躍しています。

メンテナンス企業自体が、継続して想定外にも対応していくだけの備えを考えておかなければならないでしょう。非常事態に他人を助けることは困難かもしれませんが、備えておくという気持ちで考えれば普段の業務以外にも色々とチャンスがあるでしょう。

(広報委員 梶山孝清)

24年度 第2回 理事会

4月26日(木) 協会会議室

1. 報告事項

- ①第1回理事会決定事項
 - ・毎美メンテナンス株式会社退会 承認
 - ・こども絵画コンクール協賛承認
 - ・平成24年度事業計画、予算案承 認
 - ・消防設備協会理事長表彰 佃理 事に決定

2. 審議事項

委員会・部会

①平成23年度決算について/承認

- ②通常総会次第について/承認
- ③通常総会議長、副議長について/ 承認

3. 報告事項

- ①全国協会関係
- ②委員会·部会報告

4. その他

①高等学校内進路講話について (大阪市立東淀工業高等学校) 講話: 佃理事

3. 通常総会の進行内容を確認した。

経営委員会

4月11日(水)出席者12名 協会会議室

- 1. 平成23年度事業報告及び平成24年度事業計 画・予算について方針説明があった。
- 2. エコアクション21説明会について内容を検 討した。

広報委員会

4月19日(木)出席者9名 協会展示室

- 1. 「OBMマンスリー」 4月号の編集作業を 行った。
- 2.「OBMマンスリー」ズームアップの広報 委員会以外による執筆につき検討した。

総務友好委員会

4月25日(水)出席者13名 協会研修室

- 1. 麻雀大会の日程を6月29日に決定した(内容は後掲)。
- 2. ソフトボール大会の抽選会日程を6月29日 に決定した。

賛助会世話人会

4月**25**日 (水) 出席者12名 協会会議室

- 1. 平成23年度活動報告及び平成24年度活動方針の説明があった。
- 2.7月19日に第1回展示会・講習会実施予定 費助会メンバーにアンケートを出し出展会 社を募る。

警備防災部会

4月17日(火)出席者15名 協会会議室

- 1. 平成24年度予算案及び事業計画について説明があった。
- 2. 見学会について 独立行政法人防災科学技術研究所兵庫県耐 震工学研究センターの見学を検討中との報 告があった。

近畿地区本部だより

●平成24年度ビルクリーニング技能検定から資機材が変更されます

全国協会検定委員会では、さらなるビルクリーニング技能検定の発展のために、資機材の見直しを図ってきました。平成24年度のビルクリーニング技能検定より、床表面洗浄作業における資機材について、従来の房糸(ラーグ)からフラット型モップに変更いたしますので、よろしくご理解・ご協力賜りますようお願い申しあげます。

- ・変更:実技作業試験「課題1・床表面洗浄作業」におけるワックス掛け作業工程でのフラット型モップへの変更
- ・実施:平成24年度ビルクリーニング技能検定 より
- ・補足:平成24年度ビルクリーニング技能検定 の1年に限り、従来の房糸(ラーグ) の使用も認める。

●「ビルメンテナンス業における労働災害防止 のためのガイドライン」について

この度、平成23年度の厚生労働省補助事業として、標記ガイドラインが作成されました。本ガイドラインは昭和63年12月に策定された旧版のガイドラインを23年ぶりに見直したものであり、業務が多岐にわたるビルメンテナンス業における業界特有の全般的な課題をはじめ、各種業務の労働災害の特徴や問題点を解説するとともに、安全な作業方法について示しております。また、労働災害防止の具体的な方法として危険予知活動やリスクアセスメントについても解説されております。ガイドラインにつきましては中央労働災害防止協会にて販売しており、要点を取り纏めたリーフレット「ガイドラインのポイント」につきましては、同協会ホームペー

ジよりダウンロード出来ますので、ご利用下さい。 ・中央労働災害防止協会ホームページ

http://www.jisha.or.jp/

・ガイドラインのお申し込み

http://www.jisha.or.jp/research/index.html ※ホーム画面右下「調査・研究」→「企業の 安全衛生管理の実態などについての調査研 究」欄の「報告書注文書」に入力しメール で、もしくはプリントアウトしFAXで申 し込み 「ガイドラインのポイント」のダウンロード (販売はしていません)

http://www.jisha.or.jp/research/index.html ※ホーム画面右下「調査・研究」→「企業の 安全衛生管理の実態などについての調査研 究」欄の「調査研究一覧」の2つ目のタイ トル「ビルメンテナンス業における労働災 害防止のためのガイドライン」欄の「ガイ ドラインのポイント」からダウンロード

事務局からのお知らせ

●第8回OBM麻雀大会2012

- 日 時 6月29日(金)17時開始 (16:30集合)
- ・場 所 「寿 (ことぶき)」 大阪駅前第4ビル1階 北東角 (みずほ銀行梅田支店向かい) 電話06-6345-4730
- ・賞 品 優勝、2位、3位、飛び賞、参加賞
- ·参加費 ¥3,500

(ゲーム代込み。1ドリンク付き) 当日会場までお持ち下さい。

・募集人員 40名【6月15日(金)締切、但し 定員になり次第締め切ります】

※FAXにてご案内しておりますが、詳細は事務局までお問合せください。

●大阪労働局よりお知らせ (http://osaka-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/home.html)

①「安全の見える化」について

大阪労働局は、企業の自主的な安全活動の 促進を図り労働災害を減少させるため、平成 24年度の新たな取組として、「安全の見える 化」を普及促進します。

詳細は大阪労働局ホームページの「トピックス」3月29日付をご覧下さい。

②平成24年度職場における熱中症予防対策セミナー~熱中症予防と発生時の応急処置について~が開催されます。詳しい日程・申し込み方法等は、ホームページの「新着情報」5月9日付をご覧下さい。

会員だより

●入会

[正会員]

関西技術管理株式会社 〒540-0031 大阪市中央区北浜東1-15 TEL 06-6941-5439 FAX 06-6941-3092 代表取締役 大野 武久 様

(平成24年5月1日より)

●代表者変更

[正会員]

- · 東京美装興業株式会社
- (新)大阪支店長 山根大典様
- (旧)大阪支店長 竹村勝則様

(平成24年5月より)

- ・株式会社不二ビルサービス
- (旧)常務取締役大阪支店長 山本昌人様 (平成24年5月より)
- ・株式会社髙島屋サービス ビルメンテナンス 事業部
- (新)事業副部長 新見経太郎 様
- (旧)取締役エリア業務部長 武田壮一様 (平成24年5月20日より)
- ・株式会社ドゥサービス
- (新)代表取締役社長 清水修治様
- (旧)代表取締役 岸野浩之様

(平成24年3月より)



講習会のお知らせ

◆ビル管理教育センターだより

●清掃作業監督者(新規)

平成24年7月10日(火)~11日(水) 受付 平成24年5月22日(火)~28日(月)

●貯水槽清掃作業監督者(新規)

平成24年7月24日 (火)~27日 (金) 受付 平成24年5月31日(木)~6月6日(水)

●空調給排水管理監督者(再)

平成24年7月23日 (月)

受付 平成24年6月1日(金)~7日(木)

●清掃作業監督者(再)

平成24年7月30日 (月)

平成24年7月31日 (火)

受付 平成24年6月8日(金)~6月14日(木)

●統括管理者(再)

平成24年8月2日 (木)~8月3日 (金) 受付 平成24年6月13日 (水)~19日 (火)

●空調給排水管理監督者(新規)

平成24年8月6日(月)~7日(火) 受付 平成24年6月14日(木)~20日(水)

●統括管理者 (新規)

平成24年8月8日 (水)~8月10日 (金) 受付 平成24年6月19日 (火)~25日 (月)

●空気環境測定実施者(再)

平成24年8月16日 (木)~17日 (金) 平成24年8月23日 (木)~24日 (金) 受付 平成24年6月27日(水)~7月3日(火)

●建築物環境衛生管理技術者

平成24年8月27日 (月)~9月13日 (木) 受付 平成24年6月27日(水)~7月3日(火) ☆いずれも阪急千里中央ビルにて

※平成21年度より(財)ビル管理教育センターへ直接、用紙の請求・申し込みをしていただくことになりました。申し込み期間に提出できるよう、早めに申込用紙を請求してください。(TEL 06-6836-6605)

アビリンピックおおさか2012 平成24年度 大阪障害者技能競技大会開催のお知らせ

障がい者がさまざまな技能で競い合うアビリンピック、そのビルクリーニング部門が 以下で開催されます。

○日 時:7月7日(土)

○場 所:独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構ポリテクセンター関西

摂津市三島1-2-1

競技大会参加希望の方は 6 月 8 日 (金) までにお申し込み下さい。 5 月14日付送達文書で申込書をお送りしています。お問合せ・申し込みは、大阪高齢・障害者雇用支援センター(TEL 0 6 - 4 7 0 5 - 6 9 2 7)へお願いします。なお選手応援、競技見学は自由です。ふるってご参加下さい。

自然との共存を

理事 越智幸次

五月晴れのGW、孫達の元気な顔を見にサンダーバードにゆられ富山へ行ってきました。昨年もGWに息子の車で行きましたが、名神高速道も連休と事故渋滞や3.11の東日本大震災の後ということもあったのか、車窓から眺める景色は全然違っていたように想います(息子一家は昨年3月に堺市より射水市に引越しました)。

今年は例年より寒かったこともあり、春の訪れも半月ぐらい遅れたことが幸いしたのか萌黄色に染まる山々の風景の連続。こんなにも美しいモコモコとした躍動感あふれる新緑!! 久し振りに眺めた自然の美しさで、日頃の疲れも吹っ飛びました。

富山県は自然がいっぱいある豊かな県ですが、東の富山市に「富岩(ふがん)運河冠水公園」西の高岡市に「おとぎの森公園」を始め沢山の自然を生かした公園が造られています。

子育ては豊かな自然のある田舎が一番ですね。きっと豊かな発想と元気な大人へ育っていくでしょう。

何が言いたいのや? と仰るOBM会員の皆様、ここ数 年、世界的な異常気象、大旱魃、大洪水、異常低温、異常 高温、黄砂、竜巻等々地球温暖化による考えられないほどの異変が発生しており、正に地球が我々に最後の警告を発しているように思います。何が原因か専門的なことはわかりませんが、人間が自分達の都合の良い生活をしたいために永い目で見れば開発しなくてもよさそうなことを生活の豊かさや快適さという美しい言葉にのせられて、自然を無視した開発をドンドンしてきた付けが回ってきているのでしょう。

3.11 以降、震度や被害の大きい地域ほど、安心・安全を又、家族や地域の絆を中心に考えるように変わってきました。この光景は私の子供の頃にはあたりまえのようにありました。自然との共存・共栄が如何に大切か。人間が自然に寄り添うという考え方で行動をしていかないとまだ自然が沢山残っている日本を守れないのではないでしょうか

ブータン国王が昨秋来日され「国民総幸福量」なる言葉 が我々の耳にここち良い響きで伝わり、素晴らしい考え方 だと思い出しました。

我々ビルメンテナンス業も、安心・安全をモットーにお 客様にも自然や物の大切さをお伝えしながら仕事に精進し たいと思います。

平成24年度労働安全大会開催のお知らせ

○日 時:6月22日(金)13:30~16:50

〇会 場:ドーンセンター (大阪府立男女共同参画・青少年センター) 7F大ホール

○主なプログラム

- ・ご 挨 拶 大阪労働局労働基準部安全課 安全課長 窪田 浩和様
- ·講 演 大阪労働局労働基準部安全課 産業安全専門官 松井 啓様
- ・特別講演 羽衣国際大学准教授・博士 社会人落語家 J.A.T.Dにしゃんた様 (テーマ) 安全な組織を作るための"新"時代のコミュニケーション
- ※会員宛てに送付する案内に従ってお申し込み下さい。なお入場無料ですので、 お誘い合せの上ご参加下さい。

KKCお薦め講習会(6月)

6月実施予定のKKC主催の講習会は、次のとおりです。 ご受講をご希望の方は早めにお申し込み下さい。講習会場 はいずれも新清風ビルです。

●クリーンクルーリーダー養成コース NEW

清掃現場における「クリーンクルーリーダー」の役割は 大変重要です。現場の第一線で、経営者の意向を末端まで 反映させながら、専門的知識を踏まえて、クルーに対する 業務やチームワークの指導、クレーム処理など多岐にわた ります。企業の顔ともいえるリーダーが心得ておくべき内 容を、午後半日を2回という、より受講しやすいかたちに 組み替えた講習会です。

<日 時>6月19日(火)・20日(水)

2日間とも 午後1時~4時30分まで

<会場>新清風ビル 6階 講習会場

<定 員>30人

●石材メンテナンス研修会

床材等として多く使用されている石材(大理石・花崗岩等)の実務的な研修会です。さる2月に開催し、大好評をいただきました研修会第2弾です。新たな講師を迎え、石材の基礎知識・メンテナンス方法に、今回はトラブル事例等の内容を加え、実務に役立つことにより重点をおいた研修会としております。

<日 時>平成24年6月27日(水)午後1時~5時

<会場>新清風ビル 6階 講習会場

<定 員>30人

申込・問合先:一般社団法人関西環境開発センター

教育訓練部

電話:06-6372-9123 FAX:06-6450-8038

OBM行事予定

5月	25	_	通常総会、理事会
6月	26	土	
	27	日	
	28	月	高校内ガイダンス(設備)大阪市立東淀工業高校
	29		青年部分科会東リ伊丹工場見学・意見交換会
		火	医療関連サービスマーク書類作成説明会
	30	7k	KKC総会(ホテル阪急エキスポパーク) 大阪ビルディング協会「今夏の節電対策に関する説明会」北浜フォーラム
	31	-	KKC堺市受託事業研修会
	1		理事会
	2	±	474
	3	盲	
	4		総務友好委員会
	5	火	
	6	水	ビルクリーニング科通信訓練水準調整会議 KKC現任教育委員会
	7	木	ビルクリーニング科通信訓練(実技)
	8	金	//
	9	土	
	10	日	
	11	月	労務委員会 賛助会世話人会
	12	火	ビルクリーニング部会B班小委員会
		\blacksquare	公益・ 突約事業安員会 プロリンピック練音
	13		経営委員会 広報委員会 "
	14		設備保全部会
	15	金	
	16	土	
	17	日	
	18	月	
	19	火	警備防災部会 医療関連サービスマーク実地調査員研修会 KKCクリーンクルーリーダー養成コース
	20	水	公益·契約事業委員会
	21		防除作業従事者研修
	22	金	労働安全大会(ドーンセンター)
	23	土	
	24	日	

大阪労働局からのお知らせ

事業主の皆様へ、労働保険年度更新手続は

7月10日(火)までに

お済ませください。

《お問合せ・ご相談は最寄りの労働基準監督署 又は下記までご連絡ください。》

◎申告書の記入方法については、

労働保険コールセンター (開設期間 5/28(月)~7/20(金))

0120-995-986

大阪労働局 労働保険適用・事務組合課 06-4790-6340 ◎労働保険料の納付については、

大阪労働局 労働保険徴収課

06-4790-6330

◎電子申請もご利用ください◎電子政府の総合窓口 e-Gov(イ-ガプ) (http://www.e-gov.go.jp)

大阪労働局ホームページ

http://osaka-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/

労務委員会 労働災害事故事例 (H24年3月度発生分より)

3月23日、午後6時頃ショッピングセンター内のトイレ出入り口付近にて清掃作業を終えトイレから退出するとき、トイレ清掃用スリッパから靴に履き替える際に閉まってきた扉に左手を挟んだ。

左手小指を裂傷・骨折し休業見込日数が30日となりました。 被災者は、55歳女性、経験年数は4カ月の方でした。

身体を支える手を置く位置や、扉の動きにちょっと注意を 払っていれば防げた事故です。事故は忘れたころにやってく るといいます。日頃より、作業手順やルールを守り、安全作 業を徹底することが重要であります。

また、3月度の報告を提出いただいたのは73社でこれは 会員企業の約3割にすぎません。事故事例の情報を共有する ことが、業界全体として労災事故根絶に向けた第一歩と考え ています。

会員企業におかれては、提出につきご協力賜わりますよう お願いします。

ビルメン情報プラザ Obit (オービット) 通信

新刊のご案内

『平成24年度版ビルメンテナンスの積算&見積』 (㈱日本ビル新聞社

発売期間

平成24年4月16日~平成25年3月31日

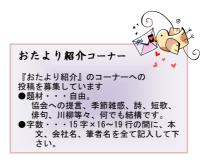
TEL: 03-3361-0111

http://www.jb-news.co.jp



Obit の開館時間は10:00~16:00 (土・日・祝休) です。 会議等でご利用になれない時もありますので、ご利用 の際は事前にお問合せ下さい。

※ビルメン情報プラザ Obit (オービット)では、閲覧の みになります。購入ご希望の方は、発行元にお問合せ下 さい。



編集雜感

ゴールデンウィーク期間中の鉄道、航空機の利用者数が昨年から増加しました。とりわけ、被災地を管轄するJR東日本では、秋田新幹線が2.9倍、東北新幹線が2.5倍になる等、対前年で大幅に増加し、東日本大震災発生前の一昨年水準をも上回ったとのことでした。東北を訪れることによって、少しでも何かの役に立ちたいという皆さんの気持ちが窺えます。

さて、ゴールデンウィーク明けからは、

オフィス街にノーネクタイ姿が目立つようになりました。ご承知のとおり、原子力発電への依存度が業界で最大だった関西電力の管内では、今夏の需給逼迫が見込まれています。国内全ての原発が停止となり、再稼働の是非が激しく議論される中、電力の安定的な供給という面では震災前の状態を取り戻すには相当な時間がかかりそうです。

ところで、クールビズを5月から10月まで実施するとなれば、その期間が半年に及ぶことになります。編集子のような暑がりの身には嬉しいことではありますが、そもそもが、節電のために職場や通

動車内のエアコン設定温度を高くすることへの対応が目的ですので、そのあたりは覚悟して我慢すると同時に、猛暑にならないように祈りつつ今夏を乗り切たいと考えています。しかし、一年の半分となれば、もう半分もと割り切って、いって世の中からネクタイ着用の慣習が無スとしましたが、それに合わせた服でも結構大変な気がして止めました。何は今着るノーネクタイ向きのシャツもあまり持ってないのですから。さあ、すぐに買いに行かねば。(S・S)